

元気な川崎！ 生き生き川崎区！

市政だより

2026
春号

川崎市議会議員

林としお

国民
民主党 みんな

2026年4月

令和8年第1回 市議会定例会を終えて

「令和8年第1回川崎市議会定例会」が、2月12日から開催され、3月18日に閉会となりました。

みらい川崎市議会議員団では、代表質問を2月26日に行い、「川崎市総合計画改定案について」や「川崎市役所北庁舎の本格活用」などについて質問しました。

また、今定例会に提出された「川崎市基本計画の改定について」や「令和8年度川崎市一般会計予算」議案など計75件について、審議の結果、全議案とも原案通り可決・同意を決定しました。

市議会報告として、会派代表質問トピックス及び、私の予算審査における質問概要を報告させていただきます。

〈会派代表質問トピックス〉

令和8年度川崎市予算案について

質問 令和8年度当初予算案は、一般会計で約9378億円、前年度比5.0%、約451億円の増となり、3年連続の増となるとともに、過去最大となっています。歳入では市税収入が約4272億円、前年

度比5.5%、約224億円の増となり5年連続過去最大を見込んでいます。他都市と比較しても堅調な様子が窺えますが、個人市民税は令和7年度当初予算では、定額減税の反動増により163億円の増を見込んでいたのに対し、令和8年度当初予算では150億円もの増を見込んでいます。要因と今後の見通しは。

回答 令和8年度予算については、高水準の賃上げを背景とした所得の増加などにより、前年度と比べ150億円の増と見込んだところですが、今後については、雇用・所得環境の改善などにより、一定の増収が期待される一方、ふるさと納税による減収の拡大や、いわゆる年収の壁の見直しによる影響なども想定されることから、引き続き各年度の予算編成において的確に見込んでいきます。

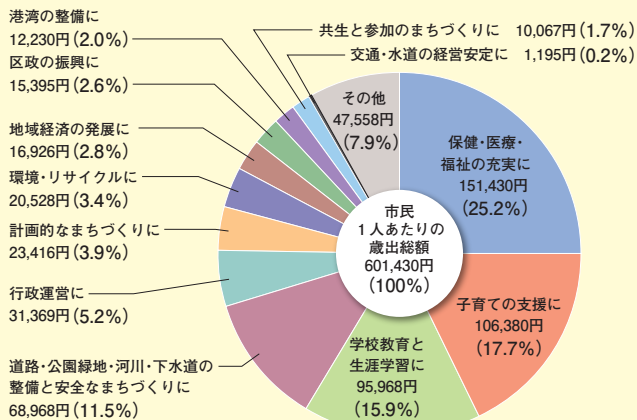
市役所北庁舎の本格活用への課題について

質問 約30億円で補修し活用されることが示されたが雨漏りや地下の漏水、壁や床の腐食やカビの発生等は深刻化しており、川崎



市民1人あたりの予算の使いみちは？

一般会計（9378億円）を人口で割り、1人の市民にとって予算がどんな割合で使われているかを図にしました。



※令和8年1月1日現在の推計人口による。

御幸ビルの賃借料が年間約1億6千万円かかる課題もある。建て替えた場合の建物の規模、集約の可能性、概算等は。

回答 建て替えた場合の延べ床面積を8千平方メートル程度とするとすべての移転候補の集約が可能となり、工事費等は現時点の試算で約81億円となっている。

避難所における多様性の配慮について

質問 各避難所トイレに1カ所はベビーキープや子ども用便座を整備すべきでは。また離乳食や嚥下(えんげ)食は備蓄されていないが必要とする方が安心し

て避難生活を送れるよう備蓄計画を進めるべきでは。さらに赤ちゃん用段ボールベッドの備蓄を進める自治体も増えていることから当市でも検討すべきでは。

回答 災害時に被災者が安全・安心に使うことができる衛生的なトイレ環境の確保は重要で、要配慮者なども安心して使用できるよう必要な備品を検討していく。また配慮が必要な方のための食料の備蓄は重要であり、現在、粉ミルクと白がゆを備蓄し、離乳食や嚥下(えんげ)食についても検討を進めていく。赤ちゃん用ベッドは備蓄計画の改定の中で検討していく。



<予算審査特別委員会トピックス>

下水道マンホール蓋の更新事業費について

質問 マンホール蓋の更新事業費については、昨年2月15日に川崎区において「下水道マンホール蓋の不具合による車両事故が発生」したことから、昨年の予算審査特別委員会でも質疑をさせていただきました。下水道マンホール更新事業に関わる令和8年度の予算の詳細と具体的な取組について伺います。

回答(上下水道事業管理者)

マンホール蓋の更新に係る令和8年度予算については約8億7000万円を計上しており、これまでの実績に基づき、例年実施している約1250個の更新に加え、緊急輸送道路や腐食の恐れの大い箇所更新として約900個を追加し、合計約2150個を更新する予定です。



質問 下水道マンホール蓋の標準耐用年数については、車道部に設置されているものは15年、その他の場所は30年と定められています。適正な更新に向けた、その後の対応状況について伺います。

また、各マンホールの形式や使用年数を適正に把握し、システム管理する仕組みや、計画的な更新計画の策定を進める必要があるとの提案もさせていただきました。今後の取組について見解と対応を伺います。

回答(上下水道事業管理者) マンホール蓋の適正な維持管理の実現に向けて、現在、市内約12万8000個のマンホール蓋の種別や劣化状況等の維持管理情報を、アセットマネジメントシステムに取り込む作業を進めているところです。

また、このシステムに收容される様々なデータを活用した、AIによるマンホール蓋の更新計画の策定に向けて、画像データを用いた診断手法に関する調査検討にも取り

組んでいるところでありまして、今後も、さらなる効率的・効果的な維持管理の実現に努めていきます。

臨港道路東扇島水江町線整備事業について

質問 臨港道路東扇島水江町線整備事業については令和9年度末の完成を目指し国の直轄事業で整備が進められており、現在主橋梁部の工事と、水江町側アプローチ部の上部及び下部工事が行われていると思います。令和8年度の予算額については、69億9900万円が計上されていますが、関連予算の詳細と、令和8年度の具体的な事業内容について伺います。



回答(港湾局長) 令和8年度予算案の詳細については、直轄工事負担金に69億9900万円を計上しているほか、本臨港道路に接続する東扇島幹線5号道路の改良工事費に約3億5500万円、本臨港道路に隣接する水江町公園の設計委託費に約5200万円を計上しています。令和8年度の事業内容については、水江町側アプローチ部については、橋脚を築造し、橋げたの架設を順次行う予定と聞いています。また、主橋梁部については、京浜運河を跨ぐ橋げたを東扇島と水江町の両主塔側から順次架設する予定と聞いています。

連絡先: 〒210-0835 川崎区追分町6-2 エステート森101
TEL. 044-223-6625 / FAX. 044-223-6635

LINE
公式アカウント



プロフィール

○昭和39年1月28日生まれ
○1982年 JFE(旧日本鋼管)京浜製鉄所入社
○2014年 JFEスチール東日本製鉄所(京浜地区)総務部
○2023年 川崎市議会議員3期目当選
【常任委員会】
2026年度 健康福祉委員会委員
臨海部大規模土地利用転換調査特別委員会
副委員長
◇みらい市議会議員団 副団長
◇川崎市バレーボール協会副会長
◇川崎市少年野球連盟後援副会長

お住いの地域でお困りのことがありましたら
遠慮なく連絡をしてください

